

…新春特別号…

# 連盟会報

発行日：2016(平成28年)1月20日

…◆第43号◆…(P-1)

発行：NPO法人 日本抜刀道連盟

企画・構成・編集：広報部

…事務局…〒130-0026

東京都墨田区両国 2-21-5 兩國ダイカンプラザ802号

☎:03-3631-5851 FAX:03-3631-5852

## Happy New Year 2016

### “修練と絆”…“絆と連帯”



人生一期一会“思い出のこの一枚”  
連盟の次代を担う全国各地の支部を代表して参画した精鋭選手の雄姿  
前列中央【連盟会長以下本部役員】  
連盟本部主催「新春稽古会」於：東京武道館 2016/1/9(壇)

講習会の締めくくりは、大江会長から講評があり、実技で失敗した人を見ていると腕が伸びきっている。「刀を持つ姿勢・形・試斬」の所作にゆとりがない…。  
《伸びきっては：いかん！》と言われる事を念頭に、この教訓を稽古に活かし、ゆとりのある「刀の持ち方・手の内・姿勢」の重要性を認識、稽古に励んでほしいとの助言・指導があり、総会ある講習会は滞りなく終了した。なお、総会司会は、菅野茂事務局長により堂々と手際よく進められた…。

講習会は、大家教務部長を中心に太田丈夫 範士八段・遠藤仁 範士八段・藤田久男 範士七段・境泰雅 範士六段のリーダシップにより進められ、熱心に取り組む、支部会員諸氏の「気合と熱気」が東京武道館に走った。

二〇一六年の新春を迎えた快晴の一月九日東京武道館に於いて、連盟本部主催の「新春稽古会」が教務部主管により盛大に行われた。講習会の開会にあたり冒頭、大江正男会長の参加者への激励の年頭挨拶に続き、教務部の指導により参加者と一体となった稽古会は五時間に亘り、制定刀法形の《形・実技》の稽古指導、試合形式の体験指導が行われた。当日は、関東地区支部を中心に、南は高知・大阪。北は新潟・山形と、多忙な年初めの時間をさいて本部役員以下各県支部を代表した支部長・精鋭選手五〇名が参加した。

# 鍛

謹んで新春の  
お祝詞を申し上げます

□ □  
会員各位の益々のご精武と健康  
併せて本連盟の発展を  
心からお祈り申し上げます…。

連盟会長 大江 正男  
役員 一同



連盟本部道場

発行：2016年(平成28年)1月20日

<http://www.nipponbattodo.com/index.html>



■ 新春初稽古会は、大塚教務部長による「刀法所作解説・実技指導」に始まり教務部講師陣により、下記の要領で活発に進められた。

① 準備体操 ② 教本に基づく制定刀法の解説実技指導 ③ 教務部講師による制定刀法の模範演武 ④ 段位別個人指導・稽古 ⑤ 模擬試合と、支部長・公認指導員の審判とが賑々しく展開された…

この様に充実した「カリキュラム(稽古計画)」により『講師陣/参加者』が一体となって取り組む姿は、正に《修練と絆…絆と連帯》を感じさせる熱気が、真冬の冷えきった東京武道館道場に走った…



◆◆【出席者】◆◆

本部役員：会長：大江 正男・副会長：中島 正夫・相談役：中世古 勝司（以下順不動）

新潟支部：小杉彬三。高知支部：境 泰雅・今村文彦。英信会：岡本光正・藤田 俊・大塚晋二。山形支部：遠藤 仁・佐藤淳一・軽部慎也・黒田了光。

土成会：堀内敏夫・芦田眞人・庄司一憲。川崎支部：大塚光男・佐藤敏子。尚武館：小林克巳・下田柔心。笠間洗心館：太田丈男・浦井一彦。

東京道場：菅野 茂・市角仕玄・柴田輝久・伊原昌宏・植田芽衣子・保泉正夫。英信館：山口 博。埼玉支部：田島 敬・関原 勝・岩崎 進・深川哲雄・

本橋忠雄・水村光治。春風館：館野房江。秩父支部：野村寛一・伊藤 仁。剣誠会：藤田久雄・ゴレックヨランダ。秩父興心会：野口常男。

水戸虎心：森山 進・林 道夫。葵心会：佐藤善郎。鎌倉支部：小林昭夫・斎藤亮一・横山慎平。武蔵会：平川政博・猪俣武士。八千代支部：藤原義彦・藤原弘道。

※

抜刀道は単に巻ワラを試し斬る武道ではなく、武道の《心技》を求め、剣の理合いを探求する参加者 ↓



↳

※ 大塚教務部長による刀法所作実技指導

※ 教務部講師による 段位別個人指導 ↓



※ 模擬試合と支部長の審判





連盟常任理事会は、抜刀道を日本の文化武道遺産として継承し発展させる為には、日常の「稽古修練・大会競技・演武」等々に於ける『絶対安全の確保・維持』が《抜刀道存続の生命線》となるとの認識の基に、下記の安全確保管理体制を確立し会員各位の不慮の事故を未然に防ぐ。

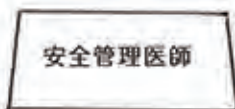
■ 絶対安全の確保を目標に、各々の担当主務を下記の通り定める。

◆各担当部所間の  
「組織的な上下関係」はなし◆

◆巡回安全管理◆

【不安全行為の発見】

… 事故未然防止 …



▼安全管理者の任命(新設)と『巡回安全管理』の実施

- ① 大会競技・講習会等に於ける《絶対安全の確保》は、その会場に於ける『不安全行為』を発見した時“即座に注意喚起”が出来る組織体制が『事故を未然に』防ぐ…つまり、安全管理者が“不安全行為”を見つけ注意しても…貴方は“誰なの”…では話にならない。
- ② そこで下記の、安全管理者…連盟認定記章(ワッペン)を着用し、各種の会場を巡回して戴き『不安全行為』の“撲滅”を図るべく《10名》の、第一線『安全管理者』を平成28年度から新設する。

▼支部長並びに公認指導員・刀剣検査員の安全管理指導

- ① 支部活動の『日常稽古・演武』を通じた安全意識の高揚と指導。
- ② 大会競技時の所持刀剣の検査を通じた不良刀剣の発見と排除。

▼安全管理医師の組織上の新設。

- ① 医師の先生方にご協力を戴き「不慮の事故」が発生した場合に“救急車”が到着するまでの応急処置。および対応を主務として《安全管理医師》を組織上新設する。

NPO法人日本抜刀道連盟  
安全管理者 認定記章

Designed by 連盟本部 広報部長

…仕様…

※ 指定サイズ: 縦90mm X 横77mm

※ 土台 生地: 連盟/審判記章と同じ

エンブロンクロス“特別2重厚”指示。

202 黒

【糸の色】

黒 1197

ライトグリーン 1058

AU金

金茶 1113



◆【安全管理留意点】◆

- ① 安全意識の啓蒙。② 大会競技場・狭隘な会場での《刀振り》。
- ③ 刀剣の手入れは、壁に向かって行い、壁から《1m以上》の間隔を空けない。また、手入れ中は刀を振り上げない。
- ④ 目釘点検、緩み・目釘機能の確認。⑤ 鞘割れ点検。
- ⑥ ツバ鳴り、ガタの点検。⑦ 柄が濡れていないか。



…◆新年懇親会◆…

今日一杯  
明日への活力…





八千代支部長 藤原義彦(西條)



所属支部 八千代支部 武道歴 抜刀道 六段…(日本抜刀連盟) 柔道・剣道・居合・抜刀道 趣味 釣り・写真・登山・盆栽 座右の銘 適当(中道) 抜刀道修練を通じ己を磨く その他 後進の指導と自己の修練に情熱

入魂一枚：私達は頑張ります！



尚武館支部長 本部広報部員 小林克巳(西條)

所属支部 尚武館支部 武道歴 抜刀道 四段(日本抜刀連盟) 居合道 五段(日本総合武道同好会) 琉球古武道 杖術(日本総合武道同好会) 趣味 読書・映画鑑賞 座右の銘 一所懸命 その他 24歳の時に同好会に入会し、居合道と琉球武道を学んだ。軍艦の居合道稽古を始める内に抜刀道を知り連盟に加入。連盟では事務局と広報部補佐の役を担い、不慣れながらも連盟活動に貢献出来る事が嬉しい。今後も頑張っていく。たくよくお願いしたい。

この「保泉・藤原・小林」三氏の《入魂一枚》のシャッターは、正に「一隅を照らし、おのり、修練に励む会員の姿を国内外にまで紹介し、連盟の活動実績と足跡を後世に残している。」(本部広報部)

◆特別寄稿◆ (原文)



相談役 中世古勝司 新年おめでとうございます。一年の計は元日にありと申します。新年にあたり武道計画なるものをしっかりと立てて下さい。武道を学ぶことにより色々な事をする事が出来ます。

「剣即(心)人生」「人間形成」「活人剣」等、ただ漫然と修練するだけでは意味がありません。練習をするときは教本に則り、理合を充分に理解して修練することが肝要であります。同じ文書を読んでも、その人の修練の度合いによって理解の仕方が異なってくる。一語一句にとらわれず、理合から相手の攻撃を想定して全体の意味を理解する様に努めて下さい。そうすれば、攻防のある素晴らしい演武が出来ると思います。本連盟の刀法は、互角の腕を持つ武士同士の間で演武でなければなりません。片時もこの事を忘れず練習に励んで下さる事を希望して止みません。

□ 広報 ◆編集…後記◆ □

お届けする会報制作の『企画・構成・編集』は容易なものではない… 縦書き横書きを、巧みに組み合わせ、文章を枠の中に1mm単位の調整感覚で、組み込む「構成と編集レイアウト」… 前任者/小林大二広報部長の、ご苦労がよく解り頭が下がる… 正に「心と技とく苦労」の、一筆入魂《情熱・誠意》を込めた汗の結晶なのである…

広報活動の会報は、組織の「要」であり、連盟会員への貴重な、情報提供との認識から私にとっては、この1頁の制作そのものが、正に《剣の道の極意》…「心技一如」の精神の実践の場であり『動から静』への世界なのである。当初会報は《ボケ防止》との気持ちで引き受けたが、前任者から引き継ぎ29号から43号まで、あつという間に何と…、一筆入魂《A4版74頁》に互る会報を驚異的に発刊した…

これは、お陰様で《ボケ》られません！… 皆さんのご理解と、ご協力ご支援を宜しくお願いします…



副会長 中島正夫 広報部長

◆事務局 便り◆



本部 事務局長 菅野 茂

本年のスタートは、一月九日(土曜日)東京武道館での初稽古講習会と、別会場での新年会とで盛大に新春を迎える事が出来ました。これも、全国各支部会員の「結束と絆」の成果と考えております。本連盟の《綱領》には、「我が連盟は「世界平和と親善に寄与する」と明記されていくように、現在、海外支部の方も「台湾支部・フランス支部」に加え今後数力国の支部が誕生する予定です。事務局も一層努力して頑張ります。会報は、連盟組織活動の《要》であり、今までは事務局からカラー版で各支部宛てに送付し支部会員への配布を依頼していましたが今般、常任理事会は支部経費軽減に配慮し、かつ、組織活動の情報は末端の支部会員の手に届く事が大切との観点から、連盟本部で支部会員全員の分を一括白黒印刷し、支部長宛てに送付しますので、配布の徹底をお願いします。

